

地方創生 やらまいか通信 vol.29

発行日：平成 28 年 1 月 22 日



地方創生の連携に関する協定締結（日時：H28.1.21 13:15- 場：袋井市役所）

写真：浜松信用金庫御室理事長（左）、しんきん経済研究所俵山理事長（右）と袋井市長（中央）

1月21日、浜松信用金庫、NPO法人県西部しんきん経済研究所と「地方創生の連携に関する協定」を締結しました。

調印式では、特産物の輸出などアウトバウンドと現地での観光PRを含めたインバウンド戦略などを中心に産業振興やまちづくりの分野で相互の連携を強化することを確認しました。

○袋井市長のコメント

「3年半後にエコパで開催されるラグビーワールドカップに向け、地域を変革していきたい。次代を見据えた取組（地方創生の実現）を着実に進めていくために連携を強化したい」と要請。

○浜松信用金庫（御室理事長）のコメント

「これからの時代、地方創生の実現と併せ、地域にどれだけ貢献できるかで金融機関の真価が問われる。シンクタンクとの連携も含め、英知を結集したい」と応じた。